



給食だより

目黒区立目黒中央中学校



目黒食育レンジャーマン

2月3日は立春で暦の上では春を迎えます。立春の前日(2月2日)は節分で、節分には、無病息災を願い、炒った大豆を年の数食べたり、鬼を追い払うために、焼いた鰯の頭を、柊(ひいらぎ)の葉に刺し、家の戸口に立てたりする風習があります。

給食では、目黒中央中学校のみんなが、健康に過ごせるように願い、3日の献立で節分豆と鰯を使ったかば焼き丼を作ります。



1月の献立から

保健給食委員会の取組みで、3年生が卒業に向けて中学校生活の思い出の一つになるように、給食のリクエストをとりました。12月からリクエストの多かった献立に取り入れています。1月のリクエスト献立を紹介します。



「みそラーメン」は、受験関係で食べることができなかった人がいたため、3月にもう一度、作ります。お楽しみに!

いつの時代も人気の「ジャンボぎょうざ」です。長径16cmのぎょうざの皮に具を包み揚げます。全校分で600個の手作りぎょうざを、給食室のチームワークで作ります。



ぎょうざを揚げています。
忙しい時でも笑顔です!



全国学校給食週間

1月24日から1月30日

図書コーナーでは、学校図書館支援員の方により、給食にまつわる小説や図鑑などが特設コーナーで展示されました。



全国学校給食週間です

1月の給食だよりでも紹介されているように、1月24日～30日は全国学校給食週間です。
みなさんの健康を支えてくれるおいしい給食、大人になってもきっと思い出することでしょう。
給食をテーマにした本を集めてみましたので、この機会に読んでみてください。



保健室前の掲示板上、学校給食はじまりの紙芝居と昔の給食の写真を掲示しました。



昭和20年代

